

330344

在ダオハダガ日本武官
対露出兵ニスル

REEL No. 1-1227

0306

7

大正七年六月二十八日

在密儀本少佐ヨリ
田中参謀長ヨリ

過激派政權ノ暴行
至急シベリア出兵ヲ
有難ク之ニ
上ル
具
申
上
ル
件

REEL No. 1-1227

0307

秘

署名付

電報

六月二十九日午後四時三十分發 (東京電)

次長宛

在

橋本少佐

西路橋一〇〇回前号ノ結キ

六月十四日発

ニ出動ノ時期ハ一日モ速カナルヲ有利トス〇獨逸ノ對露行
 動ハ帝ノ邊疆^{疆地}於テノミナラス最近露國中心部
 於テモ日共ニ占領ノ範圍擴張ニ是ト共ニ健全分子
 ノ一部カ各自獨逸ノ援助ニ依ラントスル形勢ヲ生レツツ
 アルハ勿論過激派政府ノ基礎ハ数次報告ノ如ク近時
 甚シク衰弱ヲ来セリ若シ協商列國ノ出動ニ先チテ
 過激派政府ノ倒ルルコトアランカ健全分子カ協商列國
 ヲ德トスルノ觀念ハ甚ク減退ニヘタ且新ナル三權ハ獨逸
 ノ後見ヲ受ケル公算多キヲ以テ巧ニ彼等ヲ利用シテ大義
 名分ノ理ヲ逆用シテ恨高軍ヲシテ自己ニ有利ナル健全分
 子ノ多數ヲ得ルニ困難ヲ感セシムヘシ故ニ出動ハ過激派政
 府ノ存在中ナルヲ要スル固ヨリ目下「千エツヒ」事件ノ及
 郷喜大ナラントスルノ兆アリ於テ益々其急ナルヲ可トセン予

陸軍

外

第一〇九號未

六月二十日午後四時二十分發 (葉野電)

電報

長宛 在 橋本 水佐

一〇〇 回前号ノ續キ 六月十四日發

ノ時期ハ一日モ速カナルヲ有利トス〇獨逸ノ對露行
常ニ邊疆^地テノミナラス最近 露國中心部
モ日共ニ占領ノ範圍擴張ニ是ト共ニ健全分子
部カ各自獨逸ノ援助ニ依ラントスル形勢ヲ生レツツ
勿論過激派政府ノ基礎ハ数次報告ノ如ク迄時
シ衰頽ヲ来セリ若シ協商列國ノ出動ニ先チテ
激派政府ノ倒ルルコトアランカ健全分子カ協商列國
トスルノ觀念ハ甚ク減退ニヘタ且新ニ三權ハ獨逸

陸軍

見ヲ受クル公算多クヲ以テ巧ニ彼等ヲ利用シテ本義
ノ理ヲ逆用シ恨高軍ヲシテ自己ニ有利ナル健全分
數ヲ得ルニ困難ヲ感セムヘシ故ニ出動ハ過激派政
存在中ナルヲ要スハ固ヨリ目下「チエツヒ」事件ノ反
大ナラントスルノ兆アルニ於テ益々其急ナルヲ可トセン乎

第一〇九號未著

330346



電報

次長宛

在

橋本少佐

六月二十八日午後四時三十分着(英電)

露橋ノノノ 六月十四日着

三出動ハ勳ヲモ形式上ニ於テ聯合ナラズ有利トセン

聯合出動ハ露國民ヲシテ出動國ノ真意カ健全分

子ノ支援ニ在ルヲ感知セラルシ有効ニシテ隨テ彼等

ヲシテ大義名分ノ精神ニ基キテ協商軍ニ依ラシム

ニ容易ナラシム、出動範圍ノ小ナル時ニ於テ殊ニ然リ加

フルニ出動地域ノ軍事行政ハ之ヲ獨逸占領地ノ前

例ニ徴スルニ往々各程、紛争ヲ惹起シ露國民ノ誤

解ヲ醸シ易リ此際聯合區處ヲ適用セハ其弊害

ヲ緩和スルニ有効ナラン

以下次第

陸軍

外

5h

330347

電報

電報

電報

六月二十五日午後十一時十五分著

参謀次長宛

在

橋本少佐

露橋第百十二號

(英國轉電)

心之ヲ要スルニ戰ニ倦キ自カラ戰列ヲ脱スル露國民モ約一年ノ
 經過ト共ニ其境遇ト心理トニ多大ノ變化ヲ來タレ止ニ
 覺醒ノ途ニアリ後ヲ之レニ與フル此ニ少ノ動機モ其ノ方法
 ニシテ機宜ニ通シ六重大ナル變化ヲ醸シ舉テ國對獨躑
 起ヲ促ス望ミアリ況ニ獨逸ニ占領セラル邊境ナル地方ニ於
 テモ既ニ裏面ニ又獨的暗流ニ再現ヲ認ムルニ於テオヤ若シ
 夫レ英佛戰況不振此除日本ノ出動ニテ京託ノ自的違
 セシカ直々ニ我自衛ノ為ニミナラス協同作戰上ニ於テモ其効
 果大ナルモアラフシ

陸軍

